

# 平成30年度 学校評価 集計結果とまとめ



		30年度		29年度	
回答率	協議委員	88%	89.5%	89%	89.8%
	保護者	70%		70%	
	教職員	100%		100%	
	C G	100%		100%	

CG：学校介護職員

## 東京都立鹿本学園

学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。皆様から評価していただいた内容を項目ごとにまとめ、それぞれの平均値をチャート化して表しましたので御覧ください。

表の中の数字は、今年度（平成30年度）の結果となっています。

多くの設問に対して丁寧に回答していただき、また貴重な御意見を多数いただきました。

学校評価の結果については真摯に受け止め、さらなる教育の充実に向けて、教職員一同、努力を重ねてまいります。

#### 【表について】

◎4段階の評価を、プラス評価（4，3）と、マイナス評価（2，1）とし、未記入を加えてパーセンテージで表示しました。

#### 【レーダーチャートについて】

◎評価値は、回答1・2（プラス評価）の平均を基に、  
5：90%以上  
4：80%から90%  
3：60%から80%  
2：40%から60%  
1：40%未満

で、表しています。

## 「教育課程の充実」

CG＝学校介護職員

Q1 カリキュラム・マネジメントを取り入れた教育課程を進めるとともに  
運用上の適切な改善がなされていますか。

【保護者】日々の学習について、個別指導計画に基づいた、お子さんの成長  
が感じられる指導がされていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	94%	5%	1%	91%	7%	2%	95%	4%	1%

Q2 中学部及び高等部卒業後の進路に向け、丁寧なガイダンスと適切な指導を提供ができていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	72%	8%	20%	79%	17%	4%	84%	8%	8%

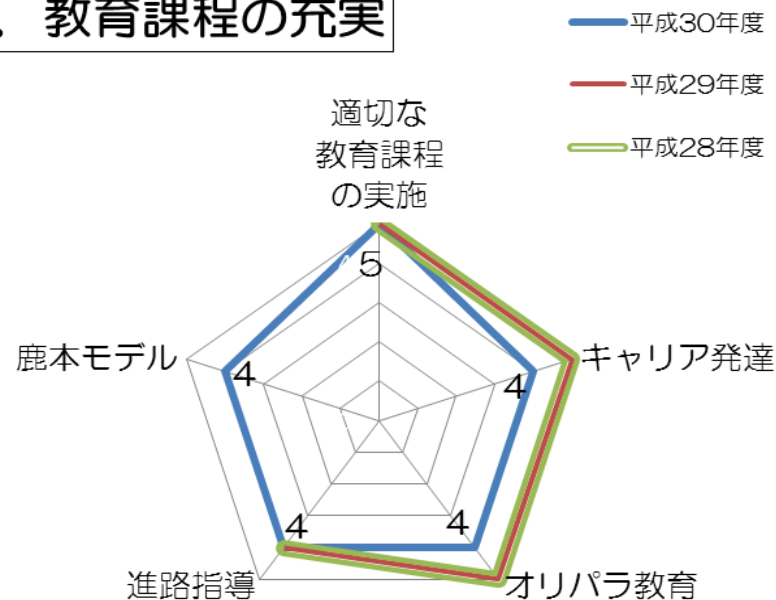
Q3 キャリア発達やオリンピック・パラリンピック教育の視点を重視した  
学習活動を展開することができましたか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	71%	8%	21%	93%	5%	2%	88%	4%	8%

Q4 新自立活動カリキュラム「鹿本モデル」は、新学習指導要領の内容を  
踏まえ、効果的にすすめることができていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	62%	6%	32%	83%	10%	7%	82%	5%	13%

## 1. 教育課程の充実



「キャリア発達」と「オリパラ教育」の内容を、今年度は『Q3』にまとめたため、2項目の数値は、同じものを表記しました。

◇教育課程については、「毎日の積み重ねで、目で追ったり手を伸ばしたりすることが増えた」、「計画的に指導されている。」「成長を感じる。」「教科別に月ごとの学習内容を記入したシートの作成は、教科間で活かせる。」という成果もうかがえましたが、「教員体制を増やしてほしい。」「同課題の子供を集めた学級編制を望む。」「男子生徒がいるのに、男性教員が配置されていない。」「授業内容が、子供に合っていない。」という御要望が挙げられました。教員の人数は基準により定められていますが、全体のバランスを考慮しつつ、学習効果を上げてよりよい学校生活を送ることができる学級編制を考慮してまいります。また授業内容についても、個別指導計画等で保護者の皆様と確認しながら、方向性を検討してまいります。気になる点は、お知らせください。

◇進路については、「高2までに、厳しい状況を説明してほしい。」「学校を卒業するまでに身に付けておきたいことについて、情報が欲しい。」「学校公開を、保護者も見られるようにしてほしい。授業参観は、自分の子供の様子を見たいので、見学の機会がない。」という御意見をいただきました。進路に関しては、学習会などを計画的に実施し、通学区の進路の状況を保護者の皆さまにお伝えするように努めてまいります。また他学部の授業はいつ見ていただいてもかまいません。校外での学習等もありますので、事前に担任に御相談ください。

◇鹿本モデルについては、「鹿本モデルが分からない。」という声が多く挙げられ、保護者・教職員ともに周知が足りなかったということが分かりました。新しい学習指導要領が発表されたことも合わせて、今後、学校便り等を通して、取り組み状況を分かりやすくお伝えしてまいります。

## 「授業力の向上」

Q5 言語獲得・文字獲得に至る基礎段階の学習の指導の充実を図ることができていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	82%	7%	11%	92%	5%	3%	91%	4%	5%

Q6 授業者支援会議や授業力向上研修の成果を、日々の指導や授業改善に活用することができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
71%	0%	29%				91%	6%	3%	81%	3%	16%

Q7 日々の指導について、指導環境の整備や教材の工夫を進め、授業ガイドや通知表等を通し、その意図をしっかりと伝えることができていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	95%	4%	1%	95%	3%	2%	97%	2%	1%

Q8 読み聞かせやICT等を活用した授業を行い、思考力や判断力、表現力等を伸ばす指導を進めることができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	81%	6%	13%	94%	3%	3%	92%	3%	5%

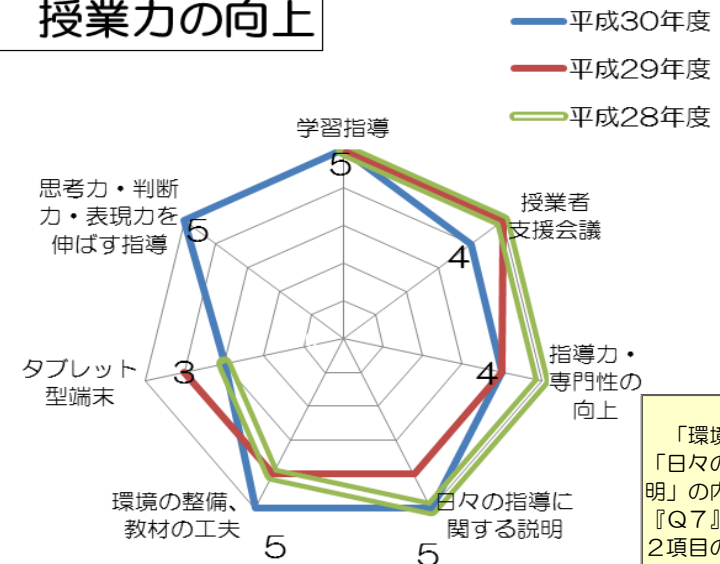
Q9 タブレット型端末を活用した授業展開の工夫を行い、情報モラルの定着を図ることができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	53%	13%	34%	75%	22%	3%	77%	11%	12%

Q10 教科や担当業務に関する研修を受講し、指導力や専門性の向上に努めていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
						89%	8%	3%	89%	8%	3%

## 2. 授業力の向上



「環境の整備」と「日々の指導に関する説明」の内容を、今年度は『Q7』にまとめたため、2項目の数値は、同じものを表記しました。

◇通知表や授業ガイドについては、「写真入りの通知表は感激した。」という御意見をいただきました。協議委員の先生から御助言いただきましたように、知識及び技能・思考力判断力表現力等・学びに向かう力人間性等の観点についても分かりやすく示していかれるよう留意し、引き続き臨んでまいります。

◇学習については、「一人一人に合った、教材が準備されている。」「個別学習の時間が設けられているのがよい。」「言葉が増えた。」「書くことへの興味が広がった。」「読書活動が充実している。」という嬉しい御意見もいただきましたが、「教科書を授業でも活用してほしい。」「A学習グループでも、もう少し丁寧に学習を進めてほしい。」という御指摘もありました。教科書の使用については、年間指導計画や個別指導計画にも記載しておりますが、各教科等で使用しています。また、A学習グループでも御家庭と相談しながら、個々の実態に応じて適切な指導を進めていくよう、学習集団、学習グループで周知してまいります。

◇タブレットやICTの活用については、『タブレットの数は充実してきている。』ものの「ネットワークが入らない教室が多く活用しにくい。」という実感や、「活用しているのを見たことがない。」「A学習グループでも活用してほしい。」という御意見が挙げられました。校内のネットワーク環境に制限があり、各授業での活用は難しい状況がありますが、無線ルーターの増設などの可能性を探っていくとともに、教職員への研修の機会や保護者の皆様にも活用方法を御案内できるよう検討を進めてまいります。

◇授業者支援会議については、効果的に授業改善につなげることでできる人選や、若手教員だけでなく校内全体の授業改善につなげる校内の調整を求める声が多く挙がりました。今後は、授業者支援会議の対象者、支援者を鹿本学園の人材育成と関連付け、

### 「生活指導體制の構築」

Q11 障害特性を踏まえて安全な施設設備を整備し、万一の事故を教訓とした訓練や、再発防止策の徹底が行えていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	92%	2%	6%	95%	3%	2%	97%	2%	3%

Q12 スクールバスの安全発着体制や一人通学の指導体制構築、通学路点検等、通学環境を整備することができますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	88%	6%	6%	93%	5%	1%	93%	4%	3%

### 「保健給食体制の構築」

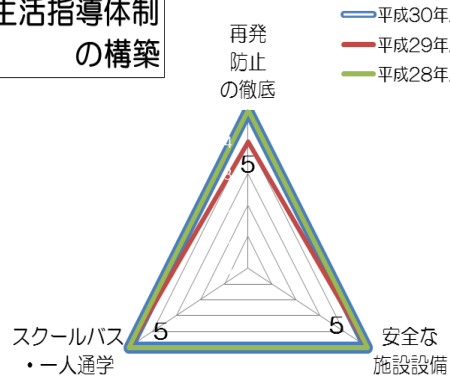
Q13 適切なアレルギー対応を行う為の校内体制を整え、安全でおいしい給食の提供を行うことができますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	92%	0%	8%	98%	0%	2%	97%	0%	3%

Q14 都方針に基づく医療的ケア制度の啓発をすすめ、安心・安全な医療的ケアの実現と、充実を図ることができますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	74%	3%	23%	92%	3%	5%	89%	2%	9%

### 3.生活指導體制の構築

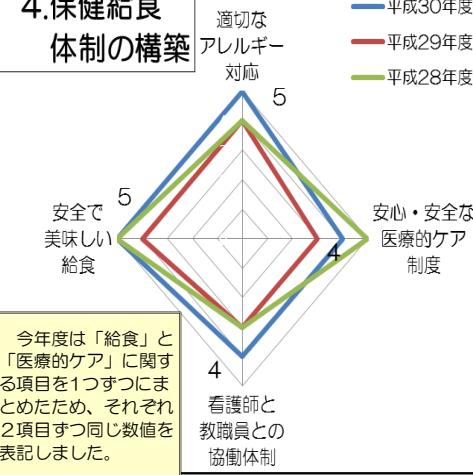


「施設設備」と「再発防止」の内容を、今年度は『Q11』にまとめたため、2項目の数値は、同じものを表

◇安全に関しては、「事故内容の共有ができています。」「緊急時対応訓練は、実践的で大変よい。」「宿泊防災訓練は、とてもよい。」「帰宅報告の電話が、つながりやすくなった。」「定期的に避難訓練が実施され、安心できる。」「抜き打ち訓練が良いと思う。」という肯定的な御意見をいただきました。しかし、「刃物の管理の徹底が不十分。」「虹の橋にネットを設置していただいたが、低い位置に頭が出てしまう隙間があり、完璧と言えます残念。」「水害の時、上の階まで避難できるのか、不安。」

水害時の上階への避難については、年間の計画に組み入れて既に取り組んでいます。また刃物の管理については、各教室での確認を行い、鍵付きの棚への管理を徹底いたします。虹の橋のネットは、早急に対応するよう、方法を検討しています。  
◇スクールバスについては、「学校に到着しても降りないで待っていると聞いた。車内で見通しもなく待つには、工夫が必要。」「一人通学の対応は先生によってまちまち。マニュアル化が必要ではないか。」「スクールバスの中がきつすぎる。車いすの向きを変えるのにも大変。」「電動車いす操作検定や、一人通学検定など、校内外の安全について、保護者とともに指導することも大切。」など、厳しい御意見をいただきました。スクールバスについては、本校はSN合わせて23台の運行があり、さらに交通量が多い千葉街道に面しているため、渋滞を避けるために時間差で学校に到着するようにしています。お子さまの実態に応じて、スクールバスから早目に降りられるよう対応することは可能です。御心配の場合は、担任に御相談ください。一人通学時は、マニュアルに沿って内容の確認を行い、全校での共通理解に努めます。電動車いすの操作検定や一人通学検定も、整えるように努めます。

### 4.保健給食体制の構築



◇給食については、「食物アレルギーの丁寧な対応がありがたい。」「アレルギーのチェック体制や研修がしっかり行われている。」「毎日のランチ新聞が楽しみ。」という温かいお言葉をいただきました。「アレルギー対応の必要な児童・生徒の担任は、都の研修に参加できるとよい。」との意見もありました。研修については、毎年希望を募っています。有効に活用できるよう、周知徹底いたします。また、PTAバザーの食品に対する対応については、来年度早いうちより御相談させていただきますよう、お願いいたします。

アレルギー管理指導表の扱いについての御意見もいただきましたが、病院により対応が異なることもありますので、個別に御相談させていただきます。遠慮なくお知らせください。  
◇医療的ケアについては、専用通学車両に関する御意見が多く寄せられました。「スクールバスに乗れなかった人が安心して通学できるようになるのはうれしい。」という御意見の反面、「早く看護師さんが乗れるよう望む。」「専用通学車両の運行が急だった。保護者同乗は残念。」など、厳しい声も挙げられました。御要望、しっかり受け止めさせていただきました。他にも、「社会見学への看護師の同行をぜひお願いしたい。」「保護者の付き添い期間が長すぎる。」との御意見が挙げられました。社会見学への看護師の同行は、スムーズな引継ぎも含めて可能性を探っているところです。年度初めに御報告できるよう、検討いたします。また、今年度よりN部門での対応もスタートしました。これから、全教職員で共通認識をもって臨むことができるよう、取り組んでまいります。

## 「専門性ある人材の活用」

Q15 【S部門】教員と学校介護職員の協働体制の充実は図られていますか。

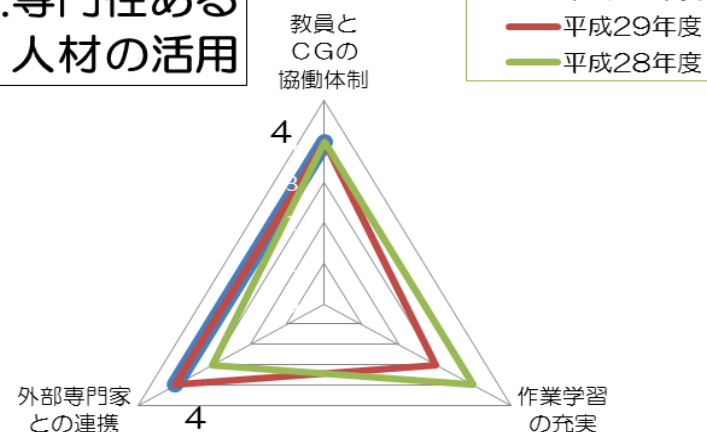
協議委員			保護者（Sのみ）			教職員（Sのみ/CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
86%	0%	14%	87%	6%	7%	93%	6%	1%	89%	4%	7%

Q16 外部専門家を人材活用した教育環境整備や授業改善、教材充実が図られていますか。

【保護者】外部専門家のアドバイスを生かした指導が、行われていると思いますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	61%	4%	35%	89%	8%	3%	83%	4%	13%

## 5.専門性ある人材の活用



◇S部門の教員と学校介護職員の協働体制については、「よく情報共有されていると思う、「学校介護職員の方の平均的な介護技術が上がってきている。」と、概ね好意的に受け止めていただけているようですが、「同じクラスに同性の友達がいなかったため、学校介護職員の方は同性で若い共感できる相手が欲しかった。」という御要望もいただきました。体制については、年度ごとに決定しているため御要望にお応えすることをお約束はできませんが、介護手順書の活用や学年・学習グループを単位とした教職員の会議の場で児童・生徒に関する情報交換を密に行うこと等、学部教職員全体でお子様への配慮が継続的に行えるよう、配慮してまいります。

◇外部専門家の人材活用については、「アセスメント結果を先生が分かりやすくプリントにまとめてくださり、後で見直すことができとてもありがたい。」「半年/2年に1度は受けられるようにしてほしい。」「教材アドバイザーは、もっと回数を増やしていただきたい。」「PT・OTの外部専門家を増やしてほしい。」と、保護者の皆様からも教員からも、さらなる活用を求める声が多く挙がりました。限られた時間数の中での調整となるため、全ての御要望にお応えすることは難しいですが、全校でバランスよく、効果的に進められる調整を行うことができるよう、努めてまいります。

## 「学校組織の確立と教職員の行動指針」

Q17 地域との関係を深め、相互協力関係の構築がなされましたか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%				89%	6%	5%	94%	3%	3%

Q18 特別支援教育の将来を担う次世代の人材育成を、組織的に進めることができていますか。

協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
86%	0%	14%				84%	13%	4%	85%	6%	9%

Q19 教職員の接遇マナー（服装、案内、電話、応答）が向上し、学園教職員として誇りある行動を実践できていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	95%	3%	2%	93%	6%	1%	96%	3%	1%

Q20 体罰やいじめ、自殺の根絶を前提とした、人権尊重の指導を実現することができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	87%	2%	11%	96%	2%	2%	94%	1%	5%

Q21 センターの機能として、地域の教職員への実践的な支援や他校の開校支援を行うことができていますか。

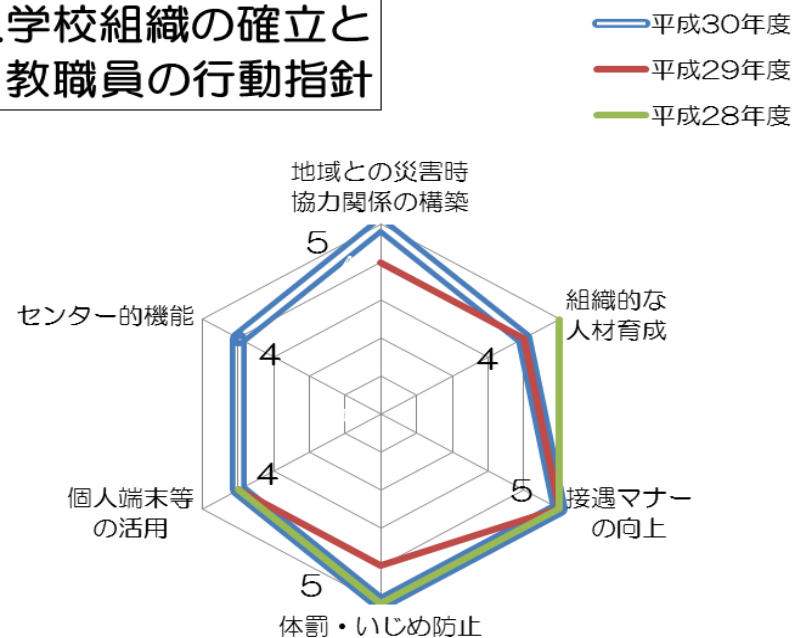
協議委員			保護者			教職員			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
86%	0%	14%				91%	5%	4%	88%	3%	9%

Q22 個人端末等を活用した、組織的・効率的な業務改善を推進し、ライフ・ワーク・バランスの意識向上を図ることができていますか。

【CG】 掲示板や個人端末等を活用した、効果的な業務遂行が図られていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
86%	0%	14%				84%	15%	1%	85%	8%	7%

## 6.学校組織の確立と教職員の行動指針



◇校内の印象として、「学校に行くと、知らない先生でも丁寧に挨拶をしてくれるので、気持ちがよい。」「先生をはじめ、職員の方の対応が素晴らしい。安心して子供を通わせられる。」「連絡帳を丁寧に記入していただき、学校の様子がよく分かる。」という御意見が挙げられた反面、電話の対応については、「電話をかけたとき、名乗らない人がいる。」「電話の出方や転送の仕方は、年度初めに確認すべき。」という御意見がありました。接遇マナーや電話対応については、年度当初に全教職員で研修を行い、同じ対応ができるよう努力してまいります。

◇体罰については、「人権は、尊重されていると思う。」というものもありましたが「着替え時に男女を分け、恥ずかしいと思う意識を育てることが必要。」「子供に対し、大きな声で注意をしている場面を見かけた。嫌な気持ちでした。」という御指摘もありました。着替えはスペースの問題もありますが、年齢に応じて仕切りを設けるなど、意識をもって取り組むよう努めてまいります。また体罰は絶対にあってはならないことです。誤解を与える言動は、なくす必要があります。全教職員に対する研修だけでなく、日々の指導における言葉遣いや呼び方のルールについて教職員間での徹底を図り、保護者の皆様に不信感を与えないよう、組織的に対応を進めてまいります。お気付きの点は、御連絡ください。

◇通勤時や日常の服装についても、御指摘をいただきました。全教職員が公務員であることを自覚し、校内や地域の皆様に信頼される鹿本学園となるよう、服装や行動について周知いたしました。今後は年度当初に全教職員で研修を行いレベルアップに努めてまいります。

## 「魅力ある学園教育・学校環境の創出」

Q23 併置型学園として、特別プログラムやアート展示スペース等を拠点としたSN各学部の一体感を高め、魅力ある教育活動を推進することができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	90%	4%	6%	88%	10%	2%	93%	5%	2%

Q24 学校内外の活動を、ホームページ等の活用により情報発信することができていますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	88%	2%	10%	93%	6%	1%	94%	3%	3%

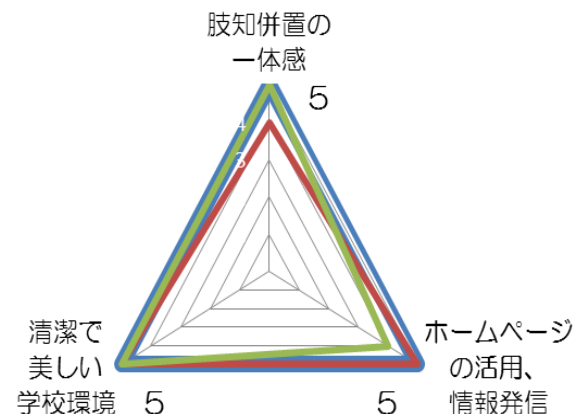
Q25 クリーンデスクを含め、清潔で美しい学校環境を整えることができますか。

【保護者】清潔で、美しい学校環境を整えることができていると思いますか。

協議委員			保護者			教職員（CG含む）			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	95%	3%	2%	92%	6%	2%	96%	3%	1%

## 7.魅力ある学園教育 ・学校環境の創出

—平成30年度  
—平成29年度  
—平成28年度



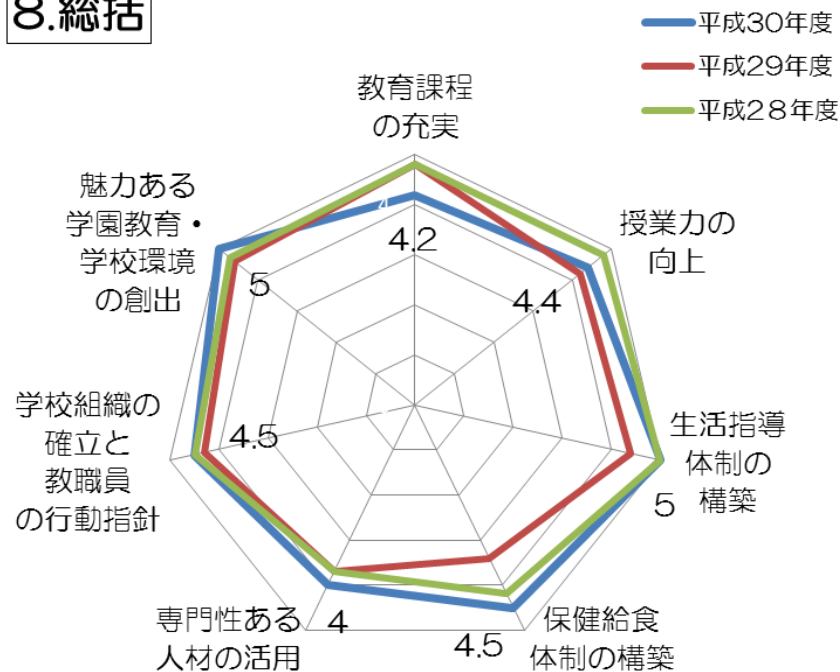
◇魅力ある教育活動や一体感については、「ピクチャーブロードは、季節の飾りつけや個性豊かな作品が展示されていてとてもよい。」「PTAがしっかりしているのがよい。」「入学式や卒業式、始業式、終業式がSN合同で行われ、一体感を感じられてよい。」「併置の一体感とはそれほど感じられないが、部門の障害特性や安全面などを考えると、おおむね達成されていると感じる。」「行事等で他部門の保護者と接することができ、大変勉強になる。」「SN一緒に授業は、障害特性等を考えると難しいこともあると思うが、図書館や保健室に行くときなど、日常的に顔を合わせられる環境がよい。」「以前より、SNの交流が増えてきたように思う。」という一定の評価を多くいただくことができました。しかし中には「作品が展示されているのを知らなかった。連絡帳などで知らせてほしい。」という御意見もありました。お子様の作品展示のお知らせの徹底するよう努めます。また、「運動会、虹輝祭の学部別合同実施を体験させたい。」「行事だけでなく、授業での交流ができると良い。」「作品展示だけでなく、交流学习ができるとうい。」「行事以外での交流を求める声も多く挙げられました。カフェではSN合同で学習を行っておりますが、他の作業や授業、行事等でSN合同の学習を行うことができるかどうか、交流の在り方について検討を進めてまいります。

◇ホームページやフェイスブックについては、「学校の様子分かってとても良い。」「楽しみにしている。」という御意見を多くいただきましたが、「ホームページに写真が掲載されないので、出してほしい。」「個人情報の観点で難しいのは分かるが、子供たちが楽しく学校生活を送っている様子が伝わるよう、顔にモザイクをかけないでほしい。」という御意見もいただきました。なるべく早く学校の情報をお届けすること、インターネットに公開してより多くの方に鹿本学園のことを知っていただくためにホームページやフェイスブックの更新を都内の他の特別支援学校より頻繁に行っております。インターネットに公開されると情報が独り歩きしてしまう危険性を鑑み、モザイク処理を行っております。御理解いただいた上で、学年だより、学習グループだよりや教室前の掲示なども併せてお子様の様子の発信を充実できるよう努めてまいります。

◇学校環境については、「いつ来ても、学校がきれい。」「毎日のお掃除、ありがとうございます。」という御意見の反面、「子供が座り込んだり寝転んだりする場なので、さらなる校内の美化をお願いします。」「来賓用も児童・生徒用も、トイレが汚い。」「トイレに荷物が置かれている。」「駐輪場の徹底が必要。」「駐輪場が相変わらず整備されていない。雨の日の水たまりがひどい。」「駐輪場の停め方はひどい。」との声が挙がりました。トイレに関しては清掃業者に状況を伝え、速やかに対応いたします。また教職員にも日頃の衛生管理と整理・整頓について周知し、改善に努めてまいります。駐輪場は、これまでもお伝えしてきたとおり、雨水浸透柵の役割をもつために舗装することができません。他の場所に駐輪スペースを確保することが難しいために活用している状況です。御理解、御協力をお願いいたします。駐輪場については、保護者専用スペースを設け、教職員の駐輪の仕方を整理しました。御協力、よろしくお願ひいたします。さらに、「校内は、自分たちできれいに使用する、共用部分を美しく使おうとする意識をもつことが必要。」という御指摘もありました。クリーンデスクについては、電子掲示板の活用や業務システムの適切な活用で紙を印刷する機会を減らすとともに、教職員個人がクリーンデスクを意識するよう努めてまいります。



## 8.総括



◇今年度、特徴的と言えるのは、過去の学校評価で挙げられ、制度や物理的な状況により御要望にお応えすることが難しい旨をお答えした内容と同じ御意見が、再び多く挙げられたことです。これは、鹿本学園の創成期を知る方々が卒業され、新たに入園された学園生が増えてきたことにより、これまで「知っている」と思っていたことも、再度説明し、御理解をいただく必要が生じてきたためと推察されます。

全体的な数値は低くはないものの、唯一昨年度を下回る結果となった「教育課程の充実」の原因も、進路情報の不足に対する不安感や、新自立活動体制である『鹿本モデル』の周知が不十分であったことが主なものと考えられます。項目ごとのまとめで述べた通り、お便りや面談、学習会等を通して保護者の皆様の理解を深めることができるよう、取り組んでまいります。

◇さらに、マイナス評価を挙げられた方でも、課題とされている内容が未記入であることが多くありました。学校評価は課題点を明らかにすることで改善策を検討し、より良い学校の実現のために、実行していくべきものです。どうぞ遠慮なさらずに、気になる点は御報告くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。できるところから素早い改善につなげ、皆様に変化と成長を感じていただける鹿本学園を、目指してまいります。

◎今年度、私はこれをやります(教員)。

- ◇授業改善と授業力向上⑩
- ◇業務内容及び手順の整理と明文化による作業の効率化⑩
- ◇教職員間の連携と情報共有⑦
- ◇学習内容の充実、魅力ある授業づくり⑥
- ◇児童・生徒の健康管理⑥
- ◇教材開発・教材づくり⑥
- ◇ICT教材の作成と実践・ICT機器を活用した授業の充実⑥
- ◇分掌業務の各ラインのマニュアル作成や業務内容の整理⑤
- ◇個別指導の充実⑤
- ◇保護者との連携④
- ◇児童・生徒についての実態把握と共通理解③
- ◇指導力や専門性の向上③
- ◇児童・生徒との信頼関係、及びコミュニケーション能力の向上③
- ◇自分・生徒の身辺処理能力の向上と定着③
- ◇児童・生徒の丁寧で確実な引継ぎ③
- ◇卒業後の生活についての、保護者との連携③
- ◇医療的ケアの技術向上②
- ◇作業学習の内容の精選と運営のマニュアル化、充実②
- ◇言語活動の指導の充実②
- ◇担当学年の円滑な運営②
- ◇分掌業務の適切な遂行②
- ◇自分自身の健康管理②
- ◇読書活動の充実、推進②
- ◇キャリア教育(生活の経験を増やし、自分でできることを増やす)②
- ◇防災教育の継続、発展②
- ◇全国公開研究会の充実、確実な実施②
- ◇「さん」づけの徹底と挨拶の励行
- ◇東京教師道場での学び
- ◇卒業に向けた計画的な指導
- ◇副籍の円滑な実施
- ◇児童・生徒及び保護者との信頼の構築
- ◇学校だよりのミスのない発行
- ◇ボランティア講座や連合運動会、連合展覧会など、地域と連携した行事の運営
- ◇進路指導担当業務の整理
- ◇開かれた訪問教育
- ◇学校評価の在り方の見直し
- ◇業務整理
- ◇子どもの人権尊重を第一とした指導
- ◇資料提出期限の厳守
- ◇地域支援
- ◇机上の整理整頓
- ◇脳性麻痺児の運動プログラムと認知の学習
- ◇情報機器の円滑な運用
- ◇業務内容について分からないことは、周りの先生方に聴き、余裕をもって取り組んでいく。
- ◇初任者への指導助言
- ◇生活指導
- ◇授業に関する事前準備の徹底とスムーズな進行
- ◇個別学習の教材の整備と充実
- ◇「鹿本学園における訪問教育について」の訪問担任間での共通理解や追加・改訂事項の確認
- ◇虹輝祭の舞台発表
- ◇運動会
- ◇教員の避難訓練への意識改革
- ◇教職員間の協力体制の徹底
- ◇副籍交流の充実
- ◇教育相談とコーディネーター業務の連携
- ◇スクールバス業務の引継ぎ
- ◇教育課程の適切な管理
- ◇学級運営の充実、計画的な運営
- ◇児童・生徒の問題行動の解消を目指した指導
- ◇障害に関する専門的知識の向上
- ◇人権に配慮した指導
- ◇虹の部屋の安全な利用と運営
- ◇学部部内評価を受け、細かい意見にも応え改善を図ること。
- ◇若手教員への基本的な指導
- ◇事情を抱える児童・生徒への、気持ちのフォローや保護者のフォローを行うこと
- ◇受験に関する資料整理
- ◇土日に催される、部活、わの会、いきいき青春講座(進路指導という分掌もあり)への積極的参加
- ◇ネットワーク会議の再開
- ◇特別支援教室との連携の模索
- ◇サブで動ける特別支援教育コーディネーターの育成
- ◇児童・生徒が落ち着いて、学習活動に取り組める環境整備
- ◇修学旅行等、卒業学年の行事の充実
- ◇医療的マニュアルの見直し
- ◇非常勤看護師の研修計画立案
- ◇医療的ケアの体制整備と安心・安全な実施
- ◇保健室業務の、スムーズな引継ぎに向けたマニュアル化
- ◇やるべきことを漏れなく終わらせること
- ◇食に関する指導計画立案
- ◇予算執行状況調査及び法定調書作成に対応する予算執行状況一覧表の作成

※○内の数字は、複数回答のあったものの回答数です。上から順に、多い順に挙げました。

◎介護の専門家として自信のあること、課題と感じていること(学校介護職員)。

**【介護の専門家として自信のあること、心掛けていること】**

- ◇安全面の配慮介助⑤
- ◇児童・生徒の、日々の健康状態の把握③
- ◇児童・生徒や保護者に寄り添う気持ちをもつこと②
- ◇生徒の気持ちに寄り添い、間違った行動をしても、否定や指導をするのではなく、なぜそうしたのか児童・生徒と話し合い解決するようにしている。
- ◇同じ学年を継続して担当しているので、保護者から信頼していただいていること。
- ◇気付き、安全、安心を根本に取り組んでいる。
- ◇児童・生徒ができるのを待つ学習支援
- ◇これまで経験した技術・知識を活かした介助
- ◇児童・生徒が達成感が味わえる言葉掛けや支援
- ◇摂食機能を高める給食介助
- ◇個別の課題に応じた支援②
- ◇介助にも慣れ、研修内容も業務に生かしている。
- ◇日々の介護や支援の中で、児童・生徒が身に付けられることを模索し、成長の一助を担っている。
- ◇教員間CG間の連携、協働⑤
- ◇児童・生徒の安全を意識した介助③
- ◇教材づくり②
- ◇周囲の状況把握
- ◇排せつ介助
- ◇子供の笑顔を引き出し安全に行動している。
- ◇児童・生徒とのコミュニケーション②
- ◇言葉遣い、正しい日本語での適切な言葉かけ
- ◇学習の妨げにならない補助、介助
- ◇排せつの介助時の、成功の回数の増加
- ◇早朝の教室整備とトイレの整備

**【課題と感じていること】**

- ◇身体の機能や摂食機能などの発達についてさらに深く学び、生徒一人一人の能力を伸ばす支援をすることが課題②
- ◇教員と介護職員の連携と協働を深めるため、常に意見交換や話し合いの場があると良い②
- ◇B・C学習グループの児童・生徒は自分でできることが多く介助を必要とすることが少ないため、介助の技術レベルが上がっていないように思う。
- ◇摂食介助は、安全に食べられることはもちろん大切だが、楽しい食事の時間であることも忘れずに介助したい。
- ◇学習補助技術の向上
- ◇摂食介助技術
- ◇生徒との関わり方
- ◇体調悪化のために長い時間抱っこできず迷惑をかけている。
- ◇食べる意欲がない児童・生徒に対する促し方。
- ◇教員の指示を常に優先することを意識しているが、受け身すぎではないかと思う時がある。
- ◇個別の課題の把握
- ◇学習支援での、児童・生徒の観察眼

**【その他】**

- ・学校介護職員という仕事は『介護』といえる仕事はとても少なく、教員の補助的業務が多いと思う。
- ・とくにない。

※○内の数字は、複数回答のあったものの回答数です。上から順に、多い順に挙げました。

自由意見

回答・備考

- 1) 学校生活が楽しいようです。学校が大好きで毎日楽しみにしています。
  - 2) 先生方に守られ、日に日にたくましくなる我が子に驚いています。
  - 3) 校長先生はじめ、教職員の方々の日々の御苦労に感謝します。
  - 4) 子供の成長が感じられ、親としてはうれしい限りです。
  - 5) 様々な人との触れ合いに、いろいろな刺激をいただいています。
  - 6) 初めての学校で不安でしたが、相談にも丁寧に対応していただき、安心して学校生活を送れています。
  - 7) トイレトレーニングや苦手な食事など、いろいろ取り組んでいただきました。これからも新しいことにチャレンジしていきたいです。
  - 8) 細かく対応していただき、安心して、楽しく通学することができています。
  - 9) 親子ともども、鹿本学園で楽しく過ごさせていただいています。
  - 10) 鹿本学園ならではの体験ができ、楽しいです。
  - 11) 入院中でも訪問していただき、大変感謝しています。
  - 12) 子供たちの作品がたくさん飾られているので、学校で見られるのが、うれしいです。
  - 13) 図書は読んでみたいと思わせる配置が工夫されていて、魅力的で気持ちが良いです。
  - 14) 先生たちの、授業以外で子供たちを思いやる姿が、素敵だと思います。
  - 15) 学部が違って知らない先生でも、挨拶をしてくれて、うれしいです。
  - 16) ウォーカーでの歩行訓練ができ、楽しいようです。
  - 17) 学校で水分がしっかり飲めるようになり、安心しています。
  - 18) ②手帳の取得など親身になって相談にのっていただき、心から感謝しています。
  - 19) 子供たちのために良い環境となるよう御尽力いただき、ありがとうございます。
  - 20) 毎日連絡帳で学校の様子を知らせていただいているので、安心です。連絡帳でたくさん褒めてもらえるので、子供も連絡帳が大好きです。
  - 21) 障害特性に合わせた、指導がなされていると思います。
  - 22) 事務的手続きや、連絡体制が整っていると思います。
  - 23) 安全に対する対策が行われていると思います。
  - 24) 子供が話せなくても、成長がうかがえ、連絡帳のやりとりで温かく見守って指導していただけていると感じます。
  - 25) びっくりするくらいできることが増えました。
  - 29) 大阪の修学旅行に、安全のためヘルメットを持って行ったのは良かったです。
  - 30) 中3になって高等部への意識が芽生え、本人なりに頑張っていると思います。
  - 31) 先生のおかげでできなかったこともできるようになり、相談もでき感謝しています。できれば、卒業までついていたけると嬉しいです。
  - 32) 親の希望としては、難しい年ごろなので、理解してくれる信頼できる先生が学年にいてくれると、相談しやすいです。
  - 33) 家庭と学校、先生同士の連携が良く図れていて、安心して通わせられます。
  - 34) 大きな学園ですが、温かみがあり、雰囲気が良いと思います。
  - 35) 一般社会での生活への準備を、一つ一つステップを踏んで授業に取り入れていただいているのが分かります。
- 36) インクルーシブ教育は、「人権尊重の教育」「一人一人の能力を最大限に伸ばす教育」「共生社会を目指す教育」です。基礎的環境整備が進められ、医療的ケアの充実など、教育環境が整えられてきています。今後は、共に生きるための交流教育及び共同学習の充実や、一人一人の能力を最大限に伸ばす教育の充実が求められています。地域の学校との連携や、生活を豊かにしていくための資質・能力「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を育成する指導、学習習得状況把握表の活用など根拠に基づく指導等が、さらに充実することを期待しています。

- 1)~35)  
ありがとうございます。  
保護者の皆様や教職員との連携を図りつつ、よりよい鹿本学園の実現に向け、尽力してまいります。
- 36) 御助言、ありがとうございます。  
インクルーシブ教育の実現や、共生社会のための学習、及び生活を豊かにしていくための指導の充実に、努めてまいります。

自 由 意 見	回 答 ・ 備 考
<p>37) インクルーシブの実現に向け、江戸川区内の小・中学校との交流があるとよいです。</p> <p>38) S部門も校外への買い物学習を行ってほしいです。</p> <p>39) 準ずる教育で、学ぶ量が少なく感じます。</p> <p>40) 30度を超える日の外での活動は厳しいと思うので、配慮してほしいです。</p> <p>41) 身体機能が低くても理解できます。学習グループでも工夫した指導をしてください。</p> <p>42) 今年は、企画室の方の対応が遅いと思います。とても丁寧で親切なのですが。</p> <p>43) 強く言う保護者の意見が尊重され、控えめな保護者の意見はないがしろにされているように思います。</p> <p>44) 最終学年への人員配置の配慮がなく、進路担当の先生も変わられたので、不安です。</p> <p>45) 冬の校内(廊下)が寒いので、かわいそうです。</p> <p>46) 教育、授業力の向上という前に、基本的な学校生活を送るのに必要な介助もまともにできない先生がいることが問題です。</p> <p>47) 説明会など、日時のお知らせが遅いです。1カ月前には教えてほしいです。</p> <p>48) 南門の駐車場利用者が多く、いつ事故が起きてもおかしくない状況について、いまだに改善されていません。事故が起きる前に知策をお願いします。</p> <p>49) 守るべきことを守れないなど、困って相談しても低学年の児童に対するようなコメントしかなく、年齢に応じた厳しい指導をしてもらうことを望んでいます。</p> <p>50) クラスの子供同士で、会話タイムのような時間があつたらよいと思います。</p> <p>51) 写真の販売をしてほしいです。遠足だけでも良いです。外の様子が分からず楽しく過ごしているようなので、思い出としてほしいです。</p> <p>52) スクールバス用のGPSや着メールなどを導入してほしいです。</p> <p>53) 管理職、学年の先生を含めて面談を希望します。</p> <p>54) 自傷・他害を防ぎ、親子ともに安心した生活を送れるよう、1年間は同じ先生に見ていただきたいです。信頼関係を築くためにも、曜日が変わるのは良いとは思えません。</p> <p>55) 個別対応が必要な子供たちなので、少なくとも小学部1・2年生ときは、手厚く見てほしいです。</p>	<p>37) 江戸川区内の小学校・中学校は、鹿本学園の近隣の学校と交流を実施しています。すべての小学校・中学校との交流は難しいですが、交流内容等を検討してまいります。</p> <p>38) S部門でも、買い物学習を実施することが可能です。児童・生徒の実態に応じて実施しますが、安全な引率体制などを考慮して進めてまいります。</p> <p>39) 準ずる教育課程の学習内容は、学習指導要領に沿って進めています。授業だけではなくプリントやワークをさらに活用し、課題を増やすなど対応していきますので、担任や授業担当者にお申し出ください。</p> <p>40) 廊下等に設置した温湿度表等を確認し、一定気温以上になったときには、運動を避けるよう、全校で確認しています。御安心ください。</p> <p>41) 個別指導計画や年間指導計画に従い、適切な指導が進められるよう努めてまいります。</p> <p>42) お問い合わせの内容により、お時間がかかることがあるかもしれませんが、できる限り迅速に対応することができるよう、努めてまいります。</p> <p>43) 御意見ありがとうございます。どの御意見も、学校改善のための貴重な御意見として取り扱わせていただいております。すべての御要望に御対応できないこともあります。不安な点がありましたら、遠慮なく御相談ください。</p> <p>44) 人員配置については、全校のバランスを考えて配置を行っておりますが、保護者の皆様には新年度への移行に当たり御心配をおかけして申し分けございませんでした。学年を単位に教職員が組織されているのではなく、学部ごとに、学部主任が中心となって学部全体でフォローし合える環境づくりを心掛けております。御不安な点がございましたら遠慮なく御相談ください。</p> <p>45) スクールバス乗降場の暖房を使用したり、各教室のドアを開けて廊下も暖めたりすることができるよう配慮を行っております。施設面で廊下に暖房を取り付けることが難しいため、可能な範囲で配慮を行っております。</p> <p>46) 大変申し訳ございません。基本的な介助方法とともに、児童・生徒の理解、実態把握を十分に行い、指導に活かしてまいります。今後、校内の研修体制を含めて指導の質の向上に努めてまいります。</p> <p>47) お知らせが遅く御迷惑をおかけしました。児童・生徒の通院等で調整が必要な場合もございますので、できるだけ早くお伝えできるように計画的にお知らせを準備できるように努めてまいります。</p> <p>48) 南門の駐車場利用について、大変御不便をおかけしております。基本的に送迎の短時間の駐車利用となっておりますが、登下校時に込み合っているときには、自立活動室前の駐車場に停めていただくなど御協力をお願いします。事故が起こらない対策については、早急に検討してまいります。</p> <p>49) 指導においては、年齢相応の言葉遣いで指導を進めてまいります。厳しい指導については、児童・生徒の実態に応じて対応してまいります。</p> <p>50) 子供同士で話をする事は、授業においても大切なコミュニケーションになります。休憩時間等を活用し、友達とお話をする場を設けられる環境を整えてまいります。</p> <p>51) 学校での写真販売は、現在のところ実施しておりません。写真が欲しいという要望はありますが、写真を渡すことにも個人情報が含まれているため、卒業アルバムや虹輝祭の展示、お便り等で御覧ください。</p> <p>52) スクールバスの契約等に関連しますので、御要望として承ります。</p> <p>53) ぜひ、担任の先生に御相談ください。</p> <p>54) 担任は、年度ごとに配置しております。講師については、曜日によって異なる人が入ることになりますが、担任が責任をもって対応しておりますので、御安心ください。</p> <p>55) 学校の人事配置については、人事異動も踏まえて、全校のバランスを踏まえて配置しております。</p>

自 由 意 見	回 答 ・ 備 考
<p>56) 感覚統合ルームをつくってほしいです。</p> <p>57) 災害時に、障害者を受け入れる避難所になってほしいです。</p> <p>58) N部門は夏季プールが夏休み前半にあります。2学期の慣らしの意味でも、後半にあるとよいです。</p> <p>59) N部門：2学期のプール日数が少なかったと思います。</p> <p>60) 保護者向けの学習会を増やしてください。</p> <p>61) 進級して6カ月がたちますが、できることが増えていません。重度のクラスは、子供の成長を望んでいないのでしょうか。対応する教員のスキルが、以前より劣っていると思います。</p> <p>62) N部門：夏季プールが2日間しかないのに、そのうち1日が高等部の入学事前相談日と重なり、参加することができませんでした。今年の入水日数が少なかったので残念でした。</p>	<p>56) 教室数が大変足りない状況で、特別教室の教室転用も実施しております。そのため、新規の設置には、これまで使用してきた部屋を変更することになりますので、検討してまいります。</p> <p>57) 災害時には、福祉避難所の指定を受けております。そのため、障害者だけではなく、高齢者も受け入れていくこととなります。</p> <p>58) 夏季プールの時期については、御意見を踏まえて検討させていただきます。</p> <p>59) 行事の日程が近かったこともあり、少なくなっております。検討していきます。</p> <p>60) 保護者向けの学習会については、PTAと一緒に進めております。どのような学習会が必要としているのかを教えてください、検討してまいります。</p> <p>61) 御心配をおかけし申し訳ありません。児童・生徒の成長を願わない担任はいません。成長が目に見えた形で実感できるよう、指導を継続してまいります。また、児童・生徒の理解、実態把握を十分に行い、適切な指導ができるように、校内の研修体制を含めて指導の質の向上に努めてまいります。</p> <p>62) 大変申し訳ありません。楽しみにしているプールが少なくなりました。来年度の夏季プールの日程についても検討してまいります。</p>

